

# PCSA アクションレポート（理事会）

平成 30 年 2 月版

## 2 月通常理事会

開催日時 平成 30 年 2 月 22 日（木） 正午 12 時～午後 1 時 30 分

開催場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 神保町「フォレスト」

出席者 理事 10 名、幹部 3 名、合計 13 名

### <代表理事>

加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長

### <副代表理事>

大石 明德 株式会社ニラク 取締役

合田 康広 株式会社合田観光商事 常務取締役

金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長（アメニティーズグループ）

齊藤 周平 株式会社グランド近江 社長執行役員（株式会社グランド商事・アドバンス）

### <理事>

藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役社長

石川 直史 株式会社ワールド 代表取締役社長

城山 朝春 ミカド観光株式会社 経営企画室長（城山 稔央理事代理）

福井 宏彰 株式会社ポネール アミューズメント事業部次長（荒俣 伸一理事 代理出席）

### <専務理事>

中島 基之 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会

※理事 10 名

### <監事>

川辺 悦史 株式会社セルノ 代表取締役社長

宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役

### <モデレーター>

佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長

### <アドバイザー>

牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表

## 第 1 号審議議案「第 17 期事業計画、予算案」審議【継続審議】

当件について、事務局より説明があった。

<17 期事業活動計画及び予算（事務局案）作成平成 30 年 2 月>

### 1 【会員拡大】

- ① 執行部会員を中心に新会員の入会活動を強力に進める
- ② 会員及び賛助会員は新入会員の拡大に積極的に尽力を尽くす
- ③ 各研究部会リーダー並びに部員は、東京以外の地域にて自研究部会開催時に開催

地域のホール企業及び業界関係者の参加を積極的に行い新入会員の拡大に尽力する

- ④ 事務局は公開経営勉強会等への出席ホール企業並びに遊技産業関連企業に対して PCSA 活動紹介、積極的に入会を勧める
- ⑤ 東京以外の都市にて開催する拡大理事会及びその他 PCSA 行事に開催地元ホール企業を招待して PCSA 活動を理解願ひ、入会を勧める

2 【総会】開催場所：「TKP プレミアムガーデン神保町」

定時社員総会 開催日：平成 30 年 5 月 31 日（木）

第 1 回臨時社員総会 8 月 23 日（木）

第 2 回臨時社員総会 11 月 15 日（木）

第 3 回臨時社員総会 平成 31 年 2 月 21 日（木）

3 【経営勉強会】開催会場は上記定時社員総会・臨時社員総会会場

第 64 回経営勉強会 開催日：5 月 31 日（木）

第 65 回公開経営勉強会 8 月 23 日（木）

第 66 回経営勉強会 11 月 15 日（木）

第 67 回公開経営勉強会 2 月 21 日（木）

4 【理事会】毎月開催・開催会場は PCSA 会議室を中心に開催

通常理事会 5 月・8 月・11 月・2 月

拡大理事会 4 月・6 月・7 月・9 月・10 月・12 月・1 月・3 月

（9 月に東京以外の都市にて拡大理事会・ストアコンパリバン実施する）

5 【PCSA 声明】

理事会にてテーマを決めて「声明・メッセージ」を業界内外に発信する

6 【研究部会・委員会】\* 予算 200 万円（4 研究部会・1 委員会）

- ① 各研究部会月次活動の実施（都内開催・地方開催）
- ② 「2018 研究部会活動の記録」発刊 8 月予定
- ③ 不正対策研究部会主催「不正対策勉強会」年 4 回（1、4、7、10 月）
- ④ 人事問題研究部会の「PCSA 女子活躍」に関する報告書発行
- ⑤ 各研究部会より PCSA 経営勉強会における活動の発信
- ⑥ 東京以外の都市にて開催する研究部会・研究会へその地域の会員外企業への参加を促して、PCSA 活動を紹介し、PCSA への入会勧誘を行う

7 【新年賀詞交換会】

平成 31 年 1 月 28 日（予定）

8 【PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ】

（最優秀賞 30 万円・優秀賞 10 万円 X3 作）

\* 事務局中心に会員企業並びに賛助会員企業に向けて実施する

9 【出版事業】

- ① 第 64 回 PCSA 経営勉強会 DVD（2018 年 6 月）
- ② 第 1 回 PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ（2018 年 5 月）
- ③ PCSA チャレンジブック 2019（2018 年 8 月）
- ④ PCSA 研究部会活動の記録 2018（2018 年 8 月）
- ⑤ 第 65 回 PCSA 公開経営勉強会 DVD（2018 年 9 月）

- ⑥ 第 66 回 PCSA 経営勉強会 DVD（2018 年 12 月）
- ⑦ 第 67 回 PCSA 公開経営勉強会 DVD（2019 年 3 月）

#### 10【情報発信事業（行政含む関係者への発信）】

- ① 「依存問題にかかる PCSA メッセージ」を法律問題研究部会中心に作成し発信する
- ② 「PCSA データベース 2018」作成発信（2018 年 8 月）
- ③ 「PCSA アクションレポート（PCSA 活動報告）」の発信（毎月）
- ④ 「業界関連ニュース」を会員・賛助会員・幹部へ発信（毎月）
- ⑤ 「経営勉強会 DVD・レポート」を業界関係者への発信（年 4 回）
- ⑥ 「駐車場幼児放置事故防止警告書」を会員企業へ発信（4 月～10 月）

#### 11【業界活動】

- ① ホール 5 団体代表者会議を通じて業界の課題を討議、改革を進める
- ② ホール 5 団体の各研究会、委員会を通じ協議し、PCSA の要請を前進させる
- ③ 他団体との共通テーマでの合同勉強会を開催する
- ④ 各 PCSA 研究部会への他団体関係者の参加を要請する
- ⑤ ホール 5 団体の事務局責任者との個別会合を実施し、PCSA の考え方について理解を求める

#### 12【政治分野アドバイザー活動】

- ① 超党派遊技産業振興議員連盟（超遊技連）を立ち上げる
- ② 各政治分野アドバイザーより「IR 議連・国会活動」の情報の提供を受ける
- ③ 自由民主党「時代に適した風営法を考える会（風営法議連）」との交流・情報交換
- ④ 各党の PCSA 政治分野アドバイザーを中心にした「情報交換会」開催
- ⑤ 各党の PCSA 政治分野アドバイザー秘書を交えた「情報交換会」開催

<予算案（1 月拡大理事会案）>

<意見>

- ・本日の理事会の指摘事項を反映させた案を 3 月拡大理事会で提案する。

### 第 2 号審議議案「第 17 期役員就任伺い書」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。毎年、正会員各社、アドバイザー、監事候補の皆様へ添付の「お伺い確認書」を送り、就任の確認をしている。来季に向けお伺い確認書を送付する事について審議をお願いしたい。

<意見>

- ・現在、結城義晴アドバイザーと接点があるか？ →経営勉強会で講師をお願いする程度。
- ・いつ発信か？ →承認いただければ来週発信したい。

<審議>

加藤：この内容で進めていいか？

一同：異議なし

### 第 3 号審議議案「業界誌 意見交換会（3 月理事会後）」審議【承認】

当件について、事務局より説明があった。

「業界誌 意見交換会（3 月理事会後）」開催概要（案）

平成 30 年 3 月 22 日（木）

スケジュール（原案。最終は意見交換会を 2 時間にし、それ以前の行事を 1 時間前倒し）：

午後 2 時 45 分 ～ 3 時 45 分 《第 65 回遊技法研究会》  
 4 時 ～ 5 時 30 分 《3 月拡大理事会》  
 5 時 45 分 ～ 6 時 45 分 《業界誌 意見交換会》  
 7 時 ～ 8 時 30 分 《情報交換・交流会》

テーマ：① 業界を良くしていくために、何が必要か  
 ② パチンコ業界規模の基準について（貸玉表示と粗利表示）  
 ＊意見交換の内容は業界誌にも掲載を依頼する。

意見交換会会場：PCSA 会議室（最大 57 名）

交流会会場：ホテルモントレ銀座（パルテール）

最大収容人数・・・50 名（着席）、70 名（立食）

参加費：5000 円／1 名（業界誌記者は御招待）

案内送付先：① 遊技ジャーナル社 ② シークエンス  
 ③ アミューズメントプレスジャパン ④ 近畿出版（遊技日本）  
 ⑤ プレイグラフ社 ⑥ 遊技通信社  
 ⑦ 日遊通信 ⑧ ほくとう通信（フェイム）  
 ⑨ ワールド・ワイズ・ジャパン ⑩ フジサンケイビジネスアイ  
 ⑪ triple a 出版（ピデア） ⑫ アド・サークル（グリーンベルト）  
 ⑬ 遊技経済 ＊娯楽産業（諸事情により非案内）

#### <意見>

- ・仮にこれだけ多くの業界誌が来たら 1 時間では短い。全体のスタートを早めるか。90 分か 2 時間か。ある程度  
 の意見交換が必要。そうでないと記事にならない。
- ・全体のスケジュールを 1 時間早めて意見交換会を 2 時間とる
- ・進行について。仕切る人が必要と思われる。→藤田アドバイザーを軸に交渉する。

#### <審議>

加藤：原案に対し意見交換会を 1 時間延長し 2 時間にして、その前の行事を前倒す。そして進行を藤田さ  
 んと交渉するという事で準備を進めてよいか？

一同：異議なし

#### <最終スケジュール>

平成 30 年 3 月 22 日（木）

午後 1 時 45 分 ～ 2 時 45 分 《第 65 回遊技法研究会》  
 3 時 ～ 4 時 30 分 《3 月拡大理事会》  
 4 時 45 分 ～ 6 時 45 分 《業界誌 意見交換会》  
 7 時 ～ 8 時 30 分 《情報交換・交流会》

### 第 4 号審議議案「齊藤副代表理事 所属企業変更による対応」審議【審議不要】

当件について、事務局より説明があった。

平成 29 年 12 月 27 日付で PCSA 正会員 株式会社ジョイナスから退会届が届いた。株式会社ジョイナスは  
 PCSA 副代表理事に就任されている齊藤 周平氏が常務取締役として所属していた企業となる。

齊藤 周平氏からは、PCSA 正会員 株式会社グランド商事・アドバンスに入社したので今後は株式会社グラン  
 ド商事・アドバンスの立場で PCSA に出席する、との意向を伺っている。

PCSA 会則規約 第 3 章 役員、第 15 条（選任など）により、PCSA 役員は「会員企業の役員および役員に準ずるものの中から承認される」とある。

所属企業は変更したものの、今期、引き続き齊藤 周平氏に副代表理事に就任をいただきたい。

<意見>

齊藤：グランド商事アドバンスでは常務執行役員に就いている。

・正会員の役員であるならば審議は不要。

## 第 5 号審議議案「PCSA フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイ」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。締め切りが平成 30 年 2 月末日であるが、応募は昨日までに 2 件となっている。より多くの応募いただくために 3 月末まで募集期間を延ばしたい。

<応募状況>

平成 30 年 2 月 28 日（水）締切

応募総数：2 作（第 8 回 31 作、第 9 回 34 作、第 10 回 37 作、第 11 回 29 作、第 12 回 13 作）

応募者情報：男性 1 名 女性 1 名

<タイムスケジュール（原案）>

平成 29 年 2 月 28 日（水）締切

3 月上旬 審査員宛に審査依頼発信（事務局） 4 月 10 日審査締切

内容物：応募作品、審査用紙

3 月 22 日（木） 3 月拡大理事会において進捗状況報告

4 月 10 日（火） 審査締め切り

4 月 19 日（木） 4 月拡大理事会 審査結果審議 最優秀作品、優秀作品決定

4 月 20 日（金） 審査結果を審査員、受賞者、応募者に報告

5 月 31 日（金） PCSA フレッシュマンズ・アイデア・エッセイ 授賞式

第 17 期 PCSA 定時社員総会内にて

開催場所：TKP ガーデンプレミアム神保町

開催時間：13：00～15：00 の内 30 分

※ 横山和夫審査委員長には賞状の授与および総括

※ 斎木純一審査副委員長には記念品の授与および講評

<審査方法>

・応募作品より「最優秀作品・1 作品」と「優秀作品・2～3 作品」を選択。

・選んだ作品にそれぞれ 2～3 行のコメント。

\* 得点集計：・審査員の票は最優秀作品 1 票が 2 点、優秀作品 1 票が 1 点とカウント。

・横山 和夫審査委員長の票は審査員の 3 倍でカウント。

・斎木純一審査副委員長の票は審査員の 2 倍の点数でカウント。

・総得点が最も多い作品が最優秀賞、2～5 番目に多い作品が優秀賞。

\* 審査結果：・集計結果を 4 月拡大理事会に提出し審議。

・その後、結果を審査員、受賞者、応募者の皆様に報告。

<意見>

・締め切りを延ばして、正会員・賛助会員各社の社長に応募を促すようお願いしてはどうか。

・今回ポスターは作成したか？ →作成した。データを作成し、各自印刷していただく方法とした。

<審議>

加藤：フレッシュマンズ懸賞アイデア・エッセイの締め切りを3月まで延ばし、正会員・賛助会員の代表者宛てに改めて案内を出すことにご賛同いただけるか？

一同：異議なし。

## 第6号審議議案「PCSA 政治分野アドバイザー就任」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。立憲民主党 生方 幸夫衆議院議員より PCSA 政治分野アドバイザーの就任承諾書が届いた。同氏は元々PCSA 政治分野アドバイザーに就任していたが、2014年の衆議院議員選挙で落選しアドバイザーから離れていた。2017年10月の衆議院議員選挙で復活され、改めて承諾書が届いた。

<審議>

加藤：生方 幸夫先生の PCSA 政治分野アドバイザーの就任にご賛同いただけるか？

一同：異議なし。

## 第7号報告議案「退会 正会員」報告

当件について事務局より説明があった。下記の正会員から退会届が届いた。

<記>

企業名： 株式会社ジョイナス  
 代表者： 代表取締役 高山 愛子 様  
 所在地： 京都府京都市  
 退会理由： 会社分割のため  
 入会日： 2008年8月28日  
 紹介者： 株式会社ユーコー

## 第8号報告議案「第16期第3回臨時社員総会・第63回PCSA公開経営勉強会」報告

当件について事務局より説明があった。

<第16期第3回臨時社員総会・第63回PCSA公開経営勉強会スケジュール>

### 第16期第3回臨時社員総会

14:00	・開会宣言	藤本理事
	・代表理事挨拶	加藤代表理事
	・総会定足数確認報告	事務局
	・議長選出	事務局
	審議・報告	議長
	第1号審議議案「新入特別会員」審議	
	第2号報告議案「正会員 退会」報告	
	第3号報告議案「平成30年PCSA新年賀詞交歓会出席者」報告	
	第4号報告議案「PCSA政治分野アドバイザー就任」報告	
	その他 PCSAスケジュール	
14:15	・新入会員挨拶	
14:20	・研究部会・研究会 活動報告 リーダー	
15:00	・事務局報告	

・閉会宣言

石川理事

**第 63 回 PCSA 公開経営勉強会**

15:30 ・開会挨拶

合田副代表理事

第 1 部 『新しい規則で生まれる遊技機 ～パチンコ／藤商事編～』

講師： 松下 智人様（株式会社 藤商事 常務執行役員 開発本部長）

16:30 休憩

16:45 第 2 部 『企業価値の向上と内部統制の役割』

講師： 田宮 治雄様（東京国際大学 商学部教授、公認会計士  
一般社団法人パチンコ・トラスティ・ボード 評価委員会 委員）

17:45 ・閉会挨拶

大石副代表理事

18:00 ・情報交換・交流会（3 階「プレミアムガーデン」）

20:00 ・お開き

## &lt;出席者&gt;

- \* 総会……正会員 13 名、賛助会員 33 名、特別会員 3 名、アドバイザー・業界誌他 8 名、合計 57 名
- \* 経営勉強会…正会員 53 名、賛助会員 57 名、アドバイザー・業界誌他 16 名、ご招待 42 名、  
一般 3 名、合計 171 名

## &lt;意見&gt;

- ・政治分野アドバイザーは総会審議か？ →理事会審議となる
- ・ホールでも有料と無料があるのはなぜか？ →勉強会のアンケートにお答えいただいた方は御招待としている。
- ・本当に必要であれば参加費を支払って勉強会に参加するはず。
- ・今後の外部参加者はアンケート回答者を含めすべて有料とする。
- ・業界団体についても有料とする。
- ・国会議員の先生については開催案内不要。

**第 9 号報告議案 「平成 30 年 PCSA 新年賀詞交歓会出席者」報告**

当件について事務局より説明があった。

## &lt;出席者&gt;

正会員 30 名、賛助会員 40 名、アドバイザー 2 名、  
政治分野アドバイザー 議員本人 20 名、代理出席 17 名                      合計 109 名

## &lt;意見&gt;

- ・株式会社 HSM エンジニアリングはどういう会社か？ →国会議員の紹介。遊技機の運搬をしている。
- ・入会するように依頼してほしい。
- ・入会希望企業の招待について、今後理事会で検討をする。

**第 10 号報告議案 「パチンコ・パチスロ産業 21 世紀会」報告**

当件について事務局より説明があった。

## 「21 世紀会 概要」

日時： 2018 年 1 月 30 日（火） 午後 4 時～4 時 50 分

場所： 第一ホテル 21 階「ルミエール」

出席者： 全 日： 阿部理事長、大野副理事長、井坂副理事長、他

日遊協： 庄司会長、大久保副会長、谷口副会長、韓副会長、他

日工組： 榎本副代表理事、井上副理事長、他

日電協： 兼次筆頭副理事長、片田副理事長、小林副理事長、他

全商協： 林会長、草加筆頭副会長、他

回胴遊商： 大饗理事長、高谷筆頭副理事長、他

自工会： 古宮理事長、他

補給組合： 梁川理事長、他

同友会： 東野代表理事、平山副代表理事、金光副代表理事、他

余暇進： 笠井代表理事・会長、千原副会長、他

認証協： 吉村代表理事、他

PSA： 小堀理事長、他

PCSA： 加藤代表理事、中島専務理事、事務局 片山

### ＜14 団体 代表者挨拶＞

○パチンコ・パチスロ産業賀詞交歓会における代表挨拶について（資料 1）

…資料 1 の文面で阿部会長が賀詞交歓会で挨拶する事を報告した。今年は声明を出さない。

### ＜21 世紀会会議内容＞

#### 【協議事項】

##### 1. RSN 支援室の今後のあり方について

- ・11 月から夜間対応も開始した。現在「沖縄」「全商協」「RCPG」の 3 カ所で相談を受けている。コストの面からも拠点の統合を考えたい。とりあえず「全商協」の対応を「RCPG」に統合したい。

#### 【報告事項】

##### 1. 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」講習会の開催について

- ・平成 29 年 4 月より「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」講習会を開催している。現在、アドバイザー総数は 1 万 6420 人。うち非組合員ホールは 35.9 人。組合員ホールに置けるカバー率は 95.6%になっている。

##### 2. 「安心パチンコ・パチスロリーフレット」の発行について

- ・安心パチンコ・パチスロアドバイザーのツールとしてリーフレットを 150 万部作成した。全日遊連組合員には 1 店舗 100 部送っている。今後、21 世紀会加盟団体にはそれぞれ 100 部送付する。非組合員ホールは各県遊協から 100 部 5000 円で購入ができる。

##### 3. 依存問題対応ツール類の入手方法について（非組合員対応）

- ・依存問題対策のツールを作成し、全日で運用している。非組合員についても利用できるように準備中。各ツールをダウンロードして使用するが、使用に当たり申請用紙を全日遊連に FAX してほしい。確認後、ID とパスワードを連絡する。なお、こちらもアドバイザーがいる店舗のみとなる。18 歳未満立入禁止のシールは認証協の協力で無料で提供している。

##### 4. リカバリーサポート・ネットワーク関連経費について

- ・資料に RSN 出向社員経費、全商協 RSN 支援室経費の全体の金額、ならびに各団体の 3 ヶ月分の

負担額が掲載されている。請求書をお送りするのでご対応をお願いしたい。

（PCSA 負担額：RSN 8 万 2049 円、全商協 5 万 8397 円）

#### 5. その他 当面の諸問題

- ・日遊協で自己申告プログラム、家族申告プログラムを作成している。全日遊連で安心パチンコ・パチスロアドバイザーの講習会を開いているが、その場を借りて申告プログラムの普及、推進を計らせていただきたい。
- ・21 世紀会の開催頻度が低くなっている。ぜひ年に数回開催していただきたい。参加される方の負担にならないよう、機構の総会後などに開催する事、などを検討していただきたい。
- ・「ニコニコ超会議 2018」について案内する。このイベントはパチンコを若年層に見てもらう、知ってもらう事を目的にしている。昨年までは日遊協が主催をしていたが、今年は業界全体の取組みにしたいと、主催を「実行委員会」にしている。後日案内を作成するので、ご確認いただき、ぜひ多くの皆様からご参加いただきたい。

### 第 11 号報告議案 「規則改正以降の遊技機設置基準について」報告

当件について事務局より説明があった。この 2 月 1 日より規則改正が施行されたが、会社によって理解度に差がある為、ダイナムに協力をいただいて、設置していい台、撤去すべき台をまとめて正会員の皆様に情報提供をした。「要撤去遊技機」は 3 つの種類がある。①規則改正後に検定・認定切れになる遊技機。②規則改正前に検定切れになる遊技機。③規則改正前に認定切れになる遊技機（ただしパチンコ 100 分の 1 以上、スロット ノーマル機は除く）

### 第 12 号報告議案 「回胴式遊技機 6.0 号機自主規制」報告

当件について事務局より説明があった。2 月 9 日に日電協のご担当者が見え、回胴式遊技機 6.0 号機基準について説明があった。5.9 号機からの主な改正点は次の 2 点。

- ① 傾斜値の規制がなくなった。（5.9 号機では 2.0 以下）
- ② 最大出玉枚数が 2400 枚になった。（5.9 号機では 3000 枚）

なお、6.0 号機は 4 月 1 日より保通協への持ち込みがはじまる。市場への導入は最短で 8 月中頃、通常であれば 9 月から 10 月が見込まれるとの事。

<意見>

- ・状況をふまえて、5 月か 8 月の勉強会でスロットの講演について検討する。

### 第 13 号報告議案 「超パチンコ・パチスロフェスティバル 説明会」報告

当件について事務局より説明があった。日遊協の主催で 2 月 19 日に「超パチンコ・パチスロフェスティバル 説明会」が開催された。

《超パチンコ・パチスロフェスティバル 説明会概要》

日 時： 2018 年 2 月 19 日（月） 午後 1 時～2 時 30 分

場 所： 日遊協 会議室

出席者： 日遊協、同友会、余暇進、PCSA 事務局（全日遊連の参加なし）、  
日工組、認証協 事務局、メーカー、ホール各社

<内容>

日 程： 平成 30 年 4 月 28 日（土）～29 日（日）

場 所： 幕張メッセ、上野遊技機メーカーショールーム&全国パチンコホール中継

- 目 的： パチンコ・パチスロの面白さをもっと知ってもらいたい（若年層への働きかけ）
- 開催内容： ・ブースで協賛メーカー、ホール等をVTRで紹介  
 ・上野ショールーム、各地のパチンコホールと中継しての紹介  
 ・MCにタレントを起用して視聴数を上げる。
- 変更内容： ・昨年までの日遊協主催から制作委員会方式へ。  
 ・ブースを小さくし、ショールームやパチンコホールと中継する出張番組形式に。
- 予 算： 総予算 3552 万 5000 円
- 協賛費： パチンコホール：50 万～100 万円（15 分番組枠 1 枠もしくは 2 枠）  
 ホール団体：100 万円から  
 ＊全日遊連は協賛予定なし。同友会は昨年までは人員手伝いのみ、団体会員という事もあり  
 今期は協賛金の可能性有。余暇進の協賛予定もなし。  
 ＊メーカー、メーカー団体の協賛金は 150 万円～。
- 申込締切： 平成 30 年 2 月末日（一次締め切り）、平成 30 年 3 月 10 日（二次締め切り）

## その他

PCSA スケジュール

## 次回開催

平成 30 年 3 月 22 日（木）開催

<スケジュール>

午後 1 時 45 分	～	2 時 45 分	《第 65 回遊技法研究会》（PCSA 会議室）
3 時	～	4 時 30 分	《3 月拡大理事会》（PCSA 会議室）
4 時 45 分	～	6 時 45 分	《業界誌 意見交換会》（PCSA 会議室）
7 時	～	8 時 30 分	《情報交換・交流会》

以上